

# 八王子みなみ野シティ “春”の街歩き

## ニュータウンをデザインした人たちとの街歩き



多摩ニュータウンに続いて1980年頃から準備され1985年から約20年余りで開発された約400haの八王子みなみ野シティ(昔“八王子ニュータウン”と呼ばれた)は、東京都環境アセスメント条例適用第一号プロジェクトで、港北ニュータウンと同様に、大量の既存家屋を抱えて“土地区画整理事業”で開発されたニュータウンです。

JR横浜線『片倉駅-相原駅』間に念願の“新駅”を設置しつつ開発された“五山五丘三溪一流”に育まれた緑豊かな職住近接の街で、多摩ニュータウンや港北ニュータウンでの経験が随所に反映されています。兵衛川流域の“水循環”システムの構築は、雨水貯留・浸透装置の整備など「総合的な治水対策」としても名を馳せています。

また、日本で最初の“緑地的施設用地”という特殊な土地利用が導入されており、幼児がムササビ観察を続けていることで世界的に有名な『東京ゆりかご幼稚園』の広大なキャンパスなどに有効活用されている実態です。

一方、新旧住民が一緒になり始めた『みなみ野自然塾』の活動は、全国的にも特筆される有名で活発なコミュニティ活動であり、昨年、新たな活動の場として『みなみ野座』も立ち上がって新しい息吹も感じられます。

さらに、大昔の大型住居跡など縄文遺跡群に加えて武蔵国“国分寺”の瓦などを焼いた『御殿山窯跡群』があり、鎌倉時代には大江広元の所領だった山形県との関係が深く、出羽三山や湯殿川などの名称も随所に残って、片倉城と津久井城を結ぶ『津久井往還』など歴史遺産も多く、そして『多摩よこやまの道』の延長にあります。

期日 2025年5月17日(土)

※悪天候の場合 24日に延期

集合 午前10時 八王子みなみ野駅  
(JR横浜線) 改札口前

コース 午前: 西片倉一帯  
午後: 中央北寄り一帯

昼食 12:15~12:45 みなみ野の丘公園  
※午後からの合流参加も可能です

解散 午後3時30分 八王子みなみ野駅

参加費 無料

申込 事前申込 先着順20名

下記Googleフォームより申込



お申込



お問  
合わせ  
先

共催 『多摩ニュータウン学会』 『みなみ野自然塾』

[メール] furamufuranda@gmail.com [電話] 090-2210-1374

[サイト] <https://minamino.shizenjuku.tokyo/>

<https://forms.gle/F3nUyVJmzTmaLhtf9>